

科目名	作業療法総合演習Ⅴ			授業の種類	演習	講師名	河田哲也・竹内美穂
授業回数	15 回	時間数	30 時間 1 単位	必修・選択	必修	担当学年 時期	3年 前期
<b>【授業の目的・ねらい】</b> これまでに習得した基礎医学の習熟度を高める。また、国家試験の問題に十分慣れるとともに、その勉強方法も獲得する。また、マークシートにも慣れる。							
<b>【実務者経験】</b>							
<b>【授業全体の内容の概要】</b> 教員によるレクチャーを中心に行い、中項目の単元ごとにその習熟度を小テストとして確認を行う。							
<b>【授業終了時の達成課題（到達目標）】</b> 基礎医学分野において常時70点以上の者は全て合格するという国家試験対策センターの報告がある。この報告を元に全員が常時70点以上取れるようにサポートする。まずこの一ヶ月で全員が最低50点以上を取れるようにする。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	動物系解剖生理学；呼吸						
2	動物系解剖生理学；循環1						
3	動物系解剖生理学；排泄						
4	動物系解剖生理学；循環2						
5	植物系解剖生理学；中枢神経1						
6	動物系解剖生理学；消化・吸収						
7	機能解剖学；上肢1						
8	植物系解剖生理学；中枢神経2						
9	機能解剖学；上肢2						
10	機能解剖学；下肢・体幹1						
11	機能解剖学；下肢・体幹2						
12	植物系解剖生理学；末梢神経						
13	バイオメカニクス						
14	植物系解剖生理学；感覚						
15	植物系解剖生理学；筋生理						
	定期筆記試験						
<b>【使用教科書・教材・参考書】</b> 解剖生理学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲおよび医学用語、解剖学実習で使用した教科書や配布資料 機能解剖学、バイオメカニクス、運動学実習で使用した教科書や配布資料 今回配布する資料（中外医学社のコメディカルのための専門基礎分野テキスト解剖学、生理学、運動学）							
<b>【準備学習・時間外学習】</b> 毎回の単元ごとに、教科書や配布資料を確認して持参できるよう準備すること。また、この講義内での配布資料にしっかりレクチャー内容を書き込む。そして、その日のうちに復習しておく。ほぼ毎日1コマは実施するため毎日の積み重ねが非常に重要である。							
<b>【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】</b> 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期筆記試験を100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。							